

## 「合意なき離脱」に備えるアイルランド

### アイルランド上院 Brexit 委員長、駐日大使との懇談会を開催

開催日：2019年9月20日(金)

場所：経団連会館

来賓：ニール・リッチモンド アイルランド上院 Brexit 委員長

ポール・カヴァナ 駐日アイルランド大使

デレク・フィッツジェラルド アイルランド政府産業開発庁 日本代表

経済広報センターは、会員企業・団体関係者に海外要人との対話の場を提供するため、主要国や国際機関の駐日大使との懇談会を開催してきた。6回目となる今回は、9月20日、東京・大手町の経団連会館でポール・カヴァナ駐日アイルランド大使の提案により、来日中のニール・リッチモンド・アイルランド上院 Brexit 委員長を招き懇談会を開催した。アイルランドへの投資誘致に取り組むデレク・フィッツジェラルド・アイルランド政府産業開発庁日本代表も同席し、会員約50名が出席した。

リッチモンド委員長は、2017年の就任以来、英国のメイ政権、そしてジョンソン政権下で混迷を深める Brexit に対し、EUに残留するアイルランドの国益を守るために尽力。同国はあくまでEU加盟国として英国と袂を分かっており、「合意なき離脱」に対する備えも怠りないと説明した。また、アイルランドは、英国に接する地の利だけでなく、英語を用い、英国と似た法体系や商習慣を持つとの特徴もあること



左から フィッツジェラルド氏、リッチモンド氏、カヴァナ氏

ことから、Brexit 後は日系企業にとって最適なビジネス拠点になると指摘し、同国への進出ならびに英国からの移転を歓迎する意向を示した。

以上